

鳥取縣公報

縣令

昭和二十年四月廿四日
第千六百二十號

火曜日

本書ノ大キサハ國定規格A5列

◇鳥取縣令第十五號

昭和十七年一月鳥取縣令第十八號國民徵用扶助規則施行細則中左ノ通改正シ昭和二十年四月一日ヨリ之ヲ適用ス

昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高 橋 庸 彌

「國民徵用扶助規則施行細則」ヲ「國民勤勞動員扶助規則施行細則」ニ改ム

第一條 國民勤勞動員扶助規則ニ依リ扶助ヲ受ケントスル者ハ第一號様式ニ依リ其ノ住所地市町村長ヲ經テ知事ニ申請スベシ

扶助ヲ受ケントスル者一世帯二人以上アルトキハ世帯主又ハ之ニ代ルベキ者前項ニ依リ申請スベシ

第二條 市町村長前條ノ申請書ヲ受理シタルトキハ第二號

様式ノ扶助調書ヲ作製シテ戶籍ニ關スル證明書其他必要書類ヲ添附シ速ニ所轄國民勤勞動員署長ヲ經由シテ知事ニ進達スベシ

市町村長前條ノ申請ナキ場合ニ於テ扶助ノ必要アリト認ムル者アルトキハ第一號様式ニ依リ所轄國民勤勞動員署長ヲ經由シテ知事ニ申請スベシ

前項ノ申請書ニハ第一項ノ扶助調書ヲ作成シ戶籍ニ關スル證明書其他必要書類ヲ添附スベシ

第三條 市町村長ハ國民勤勞動員扶助規則第二十二條ノ規定ニ依リ扶助ヲ繼續スル必要アリト認ムルモノアルトキハ其ノ期間並理由ヲ具シ被徵用者若ハ勤勞協力セシメラレタル者ノ徵用解除又ハ勤勞協力ノ解除前豫メ所轄國民勤勞動員署長ヲ經由シテ知事ニ具申スベシ

第四條 生活扶助ノ爲支出スル費用ハ左ノ限度ヲ超エルコ

トヲ得ズ

一 居宅扶助ノ場合

鳥取市、米子市ニ在リテハ 一人一日 九十錢

町村ニ在リテハ 一人一日 八十錢

二 收容扶助ノ場合

鳥取市、米子市ニ在リテハ 一人一日 九十錢

町村ニ在リテハ 一人一日 八十錢

第五條 醫療ノ爲支出スル費用ハ左ノ限度ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 居宅扶助ノ場合

昭和十八年二月厚生省告示第六十六號「健康保險ノ療養ニ要スル費用並國民健康保險組合又ハ國民健康保險組合事業ヲ行フ法人ニ請求スベキ費用ノ算定方法」ニ依ル

二 收容扶助ノ場合

前號ニ定ムルモノ中「入院料」ニ依ル

第六條 助産ノ爲支出スル費用ハ左ノ限度ヲ超ユルコトヲ得

一 居宅扶助ノ場合

一人一回 三十四圓

二 收容扶助ノ場合

一人一日 二圓

第七條 生業扶助ノ爲支出スル費用ハ左ノ限度ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 資金、資料ノ給與若ハ貸與ノ場合

一世帯ニ付 三百圓

二 生業ニ必要ナル技能ヲ授クル場合

居宅扶助ノ場合 一圓

收容扶助ノ場合 一圓

第八條 生活扶助、醫療、助産又ハ生業扶助ノ爲支出スル費用ニシテ第四條乃至第七條ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ實費トナスコトヲ得

第九條 埋葬ノ爲支出スル費用ノ限度ハ三〇圓以内トス

第十條 扶助ヲ受クル者死亡シタル場合ニ於テ埋葬ヲ行ヒタル者ニシテ埋葬費ノ支給ヲ受ケントスル者ハ第三號様式ニ依リ死亡シタル者ノ住所地市町村長ヲ經テ知事ニ申

請スベシ

市町村長前項ノ申請書ヲ受理シタルトキハ其ノ適否ヲ調査シ直ニ所轄國民勤勞動員署長ヲ經由シ知事ニ進達スベシ

扶助ヲ受クル者死亡シタル場合ニ於テ埋葬ヲ行フ者ナキトキハ市町村長ハ速ニ所轄國民勤勞動員署長ヲ經由シ知事ニ報告スベシ

第十一條 國民勤勞動員署長ハ市町村長ヨリ扶助ニ關スル書類ヲ受理シタル場合ハ内容ヲ審査シ扶助ノ程度方法其ノ他ニ關スル意見ヲ具シ知事ニ進達スベシ

第十二條 市町村長ハ第四號様式ニ依ル扶助臺帳ヲ備ヘ記載事項ニ異動アル毎ニ加除訂正シ置クベシ

第十三條 扶助ヲ受クル者申請書記載事項ニ異動ヲ生ジタルトキハ第一條ノ申請人又ハ之ニ代ル者ヨリ直ニ住所(住所移轉ノ場合ハ舊住所)市町村長ヲ經テ知事ニ届出ツベシ

市町村長前項ノ届出ヲ受理シタル場合ハ直ニ所轄國民勤勞動員署長ヲ經由シテ知事ニ報告スベシ

第十四條 市町村長ハ扶助ノ廢止若ハ停止又ハ扶助ノ程度若ハ方法ノ變更ノ必要アリト認メタルトキハ其ノ理由及意見ヲ具シ直ニ所轄國民勤勞動員署長ヲ經由シテ知事ニ報告スベシ

第十五條 國民勤勞動員扶助規則第二十九條ノ規定ニ依リ厚生大臣ニ審査ヲ出願スル場合ニ於テハ扶助ノ拒否又ハ廢止停止ノ指令ヲ交付シタル市町村長ヲ經由スベシ

附 則

本施行細則ハ昭和二十年四月一日ヨリ施行ス
様式第一號、第二號、第三號及第四號中

「國民徵用扶助願」ヲ「國民勤勞動員扶助申請書」ニ
「國民徵用扶助調書」ヲ「國民勤勞動員扶助調書」ニ
「國民徵用扶助規則」ニ依ル埋葬費給與額」ヲ「國民勤勞動員扶助規則」ニ依ル埋葬費給與申請書」ニ「國民徵用扶助臺帳」ヲ「國民勤勞動員扶助臺帳」ニ改ム

様式第五號ヲ削除ス

00916

訓令

鳥取縣訓令第十四號

市町村長

國民徵用扶助事務取扱手續中左ノ通改正シ昭和二十年四月一日ヨリ之ヲ適用ス

昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高橋庸彌

「國民徵用扶助事務取扱手續」ヲ「國民勤勞動員扶助事務取扱手續」ニ改ム

第一條中「扶助願」ヲ「扶助申請書」ニ「被徵用者」ノ下ニ「若ハ勤勞協力セシメラレタル者(以下被徵用者ト稱ス)」ヲ加ヘ「管理工場指定工場」ヲ「令第二十八條

第二項ノ者若ハ團體又ハ事業場」ニ改ム

第二條第一項中「國民徵用扶助願」ヲ「國民勤勞動員扶助申請書」ニ改ム

第三項中「直ニ」ノ下ニ「所轄國民勤勞動員署長ヲ經由」ヲ加フ

第四條中「國民徵用扶助金」ヲ「國民勤勞動員扶助金」ニ改ム

第五條第六條第七條及第八條中「速ニ」「十日以内ニ」「埋葬費請求書」及「速ニ之ヲ」ノ下ニ「所轄國民勤勞動員署長ヲ經由シテ」ヲ加フ

第九條中「國民徵用扶助臺帳」ヲ「國民勤勞動員扶助臺帳」ニ改メ「其ノ旨」ノ下ニ「所轄國民勤勞動員署長ヲ經由」ヲ加フ

第十條第一項中「管理工場、指定工場」ヲ「令第二十八條第二項ノ者若ハ團體又ハ事業場」ニ「國民徵用扶助異動報告」ヲ「國民勤勞動員扶助異動報告」ニ改ム

附則

本國民勤勞動員扶助取扱手續ハ昭和二十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

樣式第一號中「國民徵用令」ヲ「國民勤勞動員令」ニ「被徵用者」ノ下ニ「若ハ勤勞協力ヲセシメラレタル者

」ヲ加ヘ「管理工場又ハ指定工場」ヲ「令第二十八條第二項ノ者若ハ團體又ハ事業場」ニ「(管理工場又ハ指定工

00917

場ノ事業主)」ヲ「(令第二十八條第二項ノ者若ハ團體ノ長又ハ事業場ノ事業主)」ニ改ム

樣式第二號ノ一及二表中「國民徵用」ヲ「國民勤勞動員」ニ改ム

樣式第三號中「國民徵用扶助金内譯書」ヲ「國民勤勞動員扶助金内譯書」ニ「國民徵用扶助金」ヲ「國民勤勞動員扶助金」ニ改ム

樣式第四號中「國民徵用扶助金返納報告書」ヲ「國民勤勞動員扶助金返納報告書」ニ改ム

樣式第五號中「國民徵用扶助金出納簿」ヲ「國民勤勞動員扶助金出納簿」ニ改ム

樣式第六號中「國民徵用生業扶助狀況報告書」ヲ「國民勤勞動員生業扶助狀況報告書」ニ改ム

樣式第七號中「國民徵用扶助醫療費請求書」ヲ「國民勤勞動員醫療費請求書」ニ改ム

樣式第八號中「國民徵用扶助財產費請求書」ヲ「國民勤勞動員扶助財產費請求書」ニ改ム

樣式第九號中「國民徵用扶助埋葬費請求書」ヲ「國民勤勞動員扶助埋葬費請求書」ニ改ム

動員ハ助埋葬費請求書」ニ改ム

樣式第十號中「國民徵用扶助規則第二十八條第二項」ヲ「國民勤勞動員扶助規則第二十八條第二項」ニ「被徵用者

タリシ者」ヲ「被徵用者若ハ勤勞協力セシメラレタル者」ニ「管理工場又ハ指定工場」ヲ「令第二十八條第二項

ノ者若ハ團體又ハ事業場」ニ「(管理工場又ハ指定工場ノ事業主)」ヲ「(令第二十八條第二項ノ者若ハ團體ノ長又ハ事業場ノ事業主)」ニ改ム

樣式第十一號中「國民徵用扶助規則第二十八條第三項」ヲ「國民勤勞動員扶助規則第二十八條第三項」ニ「(管理

工場又ハ指定工場ノ事業主)」ヲ「(令第二十八條第二項ノ者若ハ團體ノ長又ハ事業場ノ事業主)」ニ改ム

樣式第十二號中「國民徵用扶助異動ノ件」ヲ「國民勤勞動員扶助異動ノ件」ニ改ム

樣式第十三號中「國民徵用扶助廢止ノ件」ヲ「國民勤勞動員扶助廢止ノ件」ニ改ム

00918

告示

鳥取縣告示第百六十三號

昭和二十年三月鳥取縣告示第百十二號(檜肌繩ノ最高販賣價格指定ノ件)中左ノ通改正ス

昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高橋庸彌

木船建造用檜肌繩ノ欄ノ次ニ左ノ通追加ス

| 種別 | 單位 | 生産者又ハ販賣業者最高販賣價格 | 備考 |
|------|-----|-----------------|----------------------|
| 檜打肌皮 | 一 捆 | 八六圓七〇 | 一捆トハ重量六貫匁以上結束シタルモノトス |

「三號」ヲ「四號」ニ繰下ゲ左ノ一號ヲ加フ

三 本表單位ニ滿タザルモノノ價格ハ重量割合ニ依リ算出スルモノトス

但計算ノ最終ニ於テ生ジタル錢位未滿ノ端數ハ切捨ツルモノトス

鳥取縣告示第百六十四號

昭和二十年四月鳥取縣告示第百十四號(本縣ニ於ケル飲

用乳、脫脂乳及クリームノ最高販賣價格指定ノ件)中左ノ通改正ス

昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高橋庸彌

一 飲用乳ノ表中飲用牛乳、飲用山羊乳卸賣業者最高販賣價格一〇錢八厘ヲ一四錢五厘ニ小賣業者最高販賣價格一四錢ヲ一八錢ニ改メ

附記(三)ノ項ノ末尾ニ「但シ飲用牛乳優先配給實施要綱ニ依リ牛乳指定配給所ヲ設置シタルトキハ同地域ニ於ケル牛乳指定配給所渡價格ハ本表價格ニ依ルコトヲ得」ヲ加ヘ(四)ノ「一合當十二錢」ヲ「一合當十五錢」ニ改ム

二 脫指乳最高販賣價格五〇〇匁ニ付一五錢ヲ三五錢ニ改ム

三 クリーム最高販賣價格「五〇〇匁當五圓六五錢」ヲ「五〇〇匁ニ付含有脂肪率一%當二八錢五厘」ニ改メ

附記(一)ヲ削除シ(二)(三)ヲ順次(一)(二)ニ改ム

00919

鳥取縣告示第百六十五號

價格統制令第七條ノ規定ニ依リ甘藷莖葉等ノ最高販賣價格左ノ通指定ス

昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高橋庸彌

一 未乾燥品(正味一〇貫當)

| 種別 | 規 | 格 | 生産者最高販賣價格 | 生産者團體又ハ販賣業者最高販賣價格 |
|--------|------------|---|-----------|-------------------|
| 甘藷莖葉 | 夾雜物五%以下ノモノ | 圓 | 二〇 | 九〇 |
| 葡萄酒石酸粕 | 夾雜物五%以下ノモノ | 圓 | 四〇 | 一一〇 |

二 乾燥品(正味一〇貫當)

| 種別 | 規 | 格 | 生産者最高販賣價格 | 生産者團體又ハ販賣業者最高販賣價格 |
|-------------------------------|---|----|-----------|-------------------|
| (特)あく拔及洗滌ヲ施シ一寸五分以下ニ裁斷シ夾雜物ナキモノ | 圓 | 一〇 | 一一〇 | 八〇 |
| (上)洗滌ヲ施シ一寸五分以下ニ裁斷シ夾雜物ナキモノ | 圓 | 七 | 二〇 | 八〇 |
| (並)夾雜物三%以下ノモノ | 圓 | 三 | 七〇 | 四〇 |

(特)あく拔及洗滌ヲ施シ一寸五分以下ニ裁斷シ夾雜物ナキモノ

(上)洗滌ヲ施シ一寸五分以下ニ裁斷シ夾雜物ナキモノ

(並)夾雜物三%以下ノモノ

(特)湯通及洗滌ヲ施シ夾雜物ナキモノ

(上)洗滌ヲ施シ夾雜物ナキモノ

(並)夾雜物三%以下ノモノ

(特)あく拔及洗滌ヲ施シ夾雜物ナキモノ

(上)洗滌ヲ施シ夾雜物ナキモノ

(並)夾雜物三%以下ノモノ

(上)種子八〇%以上ヲ除去シ夾雜物ナキモノ

(並)夾雜物三%以下ノモノ

三 一及二ノ價格ハ一ノモノニ在リテハ水分八〇%以下、二ノモノニ在リテハ水分一六%以下ノモノノ價格トス

四 二ノ規格ニ該當セザルモノノ價格ハ鳥取縣農業會及製粉業者協議ノ上並品價格ノ範圍内ニ於テ決定シタル價格トス

五 生産者最高販賣價格ハ賣主ノ庭先又ハ之ニ準ズル場所渡ノ價格トシ生産者團體又ハ販賣業者最高販賣價格ハ産

地最寄驛港船車乗渡ノ價格トス
 六 包裝費及荷造費ハ賣主ノ負擔トス
 七 二ノ蓬莖葉ノ價格ハみぶよもぎノ莖葉ニ付テハ之ヲ適
 用セザルモノトス

◇鳥取縣告示第百六十六號

昭和十九年八月鳥取縣告示第四百五十一號立木ノ最高販賣
 價格指定中乙區ノ所屬地域ヲ一部改正左ノ通追加指定ス
 昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高 橋 庸 彌

一 乙區ノ所屬地域ニ左ノ如ク追加ス
 郡 地

域

八 頭 智頭町大字芹津ノ内字砂ゴ谷、中山カツラガ谷

ヨリ大東仙、ワサビ谷、若櫻町大字諸鹿ノ内字

高畑

二 乙區ノ所屬地域名中左ノ如ク改ム

「明治村大字安藏」ヲ明治村大字河内ノ内字安藏」ニ改

◇鳥取縣告示第百六十七號

鳥取師範學校本科卒業生左記ノ者ニ對シ昭和二十年三月二
 十五日頭書ノ免許狀ヲ授與セリ
 昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高 橋 庸 彌

資 格 氏 名

國民學校訓導

| | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 青木玉江 | 綾木りん子 | 生田信子 | 遠藤清子 | 小川美智惠 | 尾崎和子 | 川上彌生 | 河上瑞惠 | 河田和子 | 加藤幸代 | 門脇愛子 | 門脇信子 | 木村節子 |
|------|-------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|
| 小坂千枝子 | 笹尾秀子 | 辰田靜子 | 田中八代子 | 瀧山壽賀子 | 中島君惠 | 中島芳子 | 中野和枝 | 中村和子 | 西尾富枝 | 西垣道子 | 西村多都子 | 葉狩文子 | 林原文子 | 樋口文子 | 福島澄惠 | 松岡幸枝 | 前田美雪 |
|-------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 松本惠美子 | 松本美子 | 宮崎妙子 | 村上道子 | 村西清美 | 山本きよ子 | 山岡節子 | 吉岡糸枝 | 吉田祇子 | 和田智子 | 和邊貞子 | 渡邊貞子 | 浦島秀子 | 有吉良枝 | 池上貞子 | 井上貞子 | 今川照子 | 今川照子 |
|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 潮 | 宇 | 小 | 大 | 大 | 大 | 住 | 門 | 門 | 狩 | 岸 | 木 | 木 | 澤 | 島 | 田 | 田 | 戶 |
| 紗 | 富 | 川 | 阪 | 原 | 森 | 灘 | 河 | 脇 | 野 | 延 | 須 | 潤 | 美 | 和 | 澄 | 米 | 增 |
| 惠 | 美 | 和 | 昌 | 孝 | 定 | 照 | 清 | 麗 | 幸 | 子 | 磨 | 子 | 野 | 枝 | 子 | 子 | 代 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中 | 中 | 西 | 早 | 原 | 久 | 平 | 廣 | 藤 | 松 | 松 | 村 | 森 | 安 | 安 | 山 | 山 | 山 |
| 島 | 村 | 村 | 川 | 田 | 瀨 | 野 | 谷 | 原 | 岡 | 岡 | 本 | 岡 | 田 | 田 | 下 | 川 | 根 |
| 翠 | 小 | 規 | と | 幸 | 梅 | 愛 | 美 | 惠 | 三 | 智 | 泰 | 弘 | 美 | 幸 | 子 | 子 | 子 |

鳥取縣告示第百六十八號

農林水産業調査員タル資源調査員左ノ通任免セリ

昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高橋庸彌

山本美惠子 家森珠江

| 新任者 | 解任者 | 職務執行ノ區域 | 任免年月日 |
|------------|-----|---------|-----------|
| 山根 和治濱 | 貞次 | 八頭郡丹比村 | 昭和二十年四月七日 |
| 川尻 一人川尻 | 竹治 | 同 | 同三月二十四日 |
| 前島 龜藏松本 | 龍藏 | 氣高郡美穗村 | 同二月十七日 |
| 平家 仙藏 | 正條村 | 同 | 同三月二十五日 |
| 山上 忠正谷本 | 茂 | 東伯郡上小鴨村 | 同一月三十一日 |
| 廣瀬 角藏 | 同 | 同 | 同三月二十二日 |
| 鳥飼 又藏 | 同 | 同 | 同 |
| 川西 穎子 | 同 | 同 | 同 |
| 佐治 博壽大谷 | 英雄 | 同 | 同 |
| 石田 春光海地謙太郎 | 同 | 同 | 同 |
| 大森 清吉西村 | 和夫 | 同 | 同 |
| 岡田 善市岡田 | 唯信 | 西伯郡所子村 | 同三月二十日 |
| 淺田 正幸 | 同 | 同 | 同 |

鳥取縣告示第百六十九號

産婆名簿登録者左ノ如シ

昭和二十年四月二十四日

鳥取縣知事 高橋庸彌

本籍 鳥取縣氣高郡中郷村大字鳴瀧一〇一番地
 住所及開業地 鳥取縣日野郡江尾村大字江尾二〇五三番地
 昭和二十年四月十五日 遠藤榮順方 廣富久江
 第九三七號 登錄
 本籍 鳥取縣氣高郡青谷町大字青谷三九五八番地
 住所及開業地 鳥取縣氣高郡青谷町大字青谷三九五八番地
 大正十二年一月六日生

昭和二十年四月十五日
第九三八號 登 錄 中 井 春 枝

明治四五年二月十六日生

正 誤

昭和二十年四月十三日鳥取縣令第十四號(茶種検査規則ノ改正)中左ノ通正誤ス

第二十條中「検査吏員ノ證印」ヲ「検査吏員ノ認印」ニ正誤ス

昭和二十年四月廿四日印刷
昭和二十年四月廿四日發行

鳥取縣公報

(昭和四年四月十五日
第三種郵便物認可)

發行所 鳥取縣鳥取市東町
鳥取市東町
鳥取縣